

**DATA：麻酔科**

- 施設認定：日本麻酔科学会麻酔科認定病院、日本集中治療医学会専門医研修認定病院、日本緩和医療学会認定研修施設
- 資格：日本麻酔科学会指導医4名・同専門医2名・同認定医2名、日本専門医機構麻酔科専門医7名、日本集中治療医学会専門医1名、日本緩和医療学会認定医1名、日本歯科麻酔学会歯科麻酔専門医3名・同認定医2名

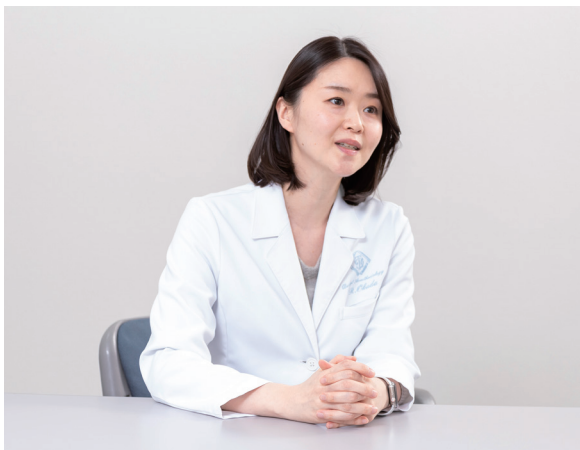


◀診療科 HP

多数の麻酔科専門医が 全身麻酔に対応

当院の麻酔科には、7名の日本専門医機構麻酔科専門医を含めた11名の医師が在籍しています。このうち4名は、日本麻酔科学会の指導医です。地域の急性期医療を担う当院での麻酔科管理症例数は2022年で約3,600件、多い年で4,000件近くにのぼり、開腹・開胸・開心・開頭・大血管・帝王切開など手術麻酔を担当しています。また、医育機関として麻酔科専門医研修や医師・歯科医師の臨床研修にも力を入れています。

当院は歯科大学附属病院ということもあり、歯科・口腔外科手術が多く、日本歯科麻酔学会歯科麻酔専門医3名を含む5名の歯科麻酔医が在籍しています。歯科麻酔医は、口腔がん、唇顎口蓋裂、顎変形症の全身麻酔手術や、歯科・口腔外科外来での静脈内鎮静法や星状神経節ブロックなどを担当し、乳幼児から高齢者、障がいをお持ちの方など、さまざまな患者さんのストレスや不安を軽減しながら安全に手術が進行されるように努めています。



麻酔科の岡田玲奈歯科医師

安全性を重視した麻酔で手術をサポート



麻酔科の大内貴志医師

安全に全身麻酔手術を 受けていただくために

当科では、100%安全な麻酔はないということを念頭に、合併症の予防を始めとする安全な麻酔管理ができるよう努めています。患者さんが手術を受けられる際は、麻酔科が術前診察を行い、患者さんの合併症を含めた全身状態を把握し、必要であれば追加検査を手配します。さらに当院では、感染症や肺炎などの合併症を予防するため、周術期の口腔ケアを実施しています。

手術当日の朝は、担当の麻酔医と上級医が改めてカンファレンスを行って情報を共有し、慎重に麻酔方法を決定しています。手術中は、患者さんの痛みを取り除くことはもとより、安全な麻酔管理のため心電図や血圧計、酸素飽和度、脳波モニターなどを使い、手術中の患者さんの状態を正しく判断しています。麻酔科の控室では、歯科外来手術室を含む全手術室の生体情報や映像をリアルタイムでモニターでき、多数の目で見ることでいっそう安全なシステムを整えています。

より安全な手術のために術前・術中の管理を徹底

麻酔科

歯科の日帰り全身麻酔手術も可能

また、医科麻酔と歯科麻酔の2つの部門は、相互にコミュニケーションを取りながら、数多くの手術症例に対応できる体制を整えており、研修や教育にも重点をおいています。例えば、当院の歯科麻酔医は4年間にわたり歯科麻酔領域の研究と臨床を行ったのち、当科の医科麻酔医のもとで経験を積みます。歯科麻酔医は、全身麻酔管理のいろいろな手術症例に立ち会うことで得られる技術や知識を、歯科麻酔領域にも生かせることを強みとしています。

2022年9月には歯科外来棟が新設され、日帰りでの全身麻酔手術が可能になりました。お子さんや障がいをお持ちの方で意識がある状態での歯科治療が難しいケースなどが対象となります。他の全身麻酔手術同様に、歯科麻酔医が手術の流れやリスクなどを丁寧に説明することで、患者さんにとって痛みや精神的ストレスの少ない歯科医療の一端を担っています。

周術期外来でスムーズな手術を

手術を無事に終わるだけでなく、退院後なるべく早く日常生活へお戻りいただくことが、患者さんにとってのゴールとなります。患者さんのご負担を軽減し、かつスムーズにゴールへたどりつけるよう、今後は周術期外来にも力を注いでまいります。現在は診療科ごとに、麻酔科医、看護師、薬剤師、歯科医師、患者支援センター職員など各職種が別々の場所で各々周術期の診察や説明を行っておりますが、今後はこれらの診察・説明をワンストップで提供したいと考えています。具体的には、手術が決まった患者さんに院内の一か所で外来・入院・手術・退院までの一貫したサポートを目指すことで、患者さんのご負担や不安を軽減できればと考えております。

このように、私たち麻酔科医は技術や知識の向上はもちろん、患者さんに安心して手術を受けていただけるよう、よりいっそう努めてまいります。地域の先生方とは直接お

会いする機会があまりございませんが、当院の取り組みを知っていただくことで、当院へ患者さんをご紹介いただく際の安心につながれば幸いです。

Dr's profile

Takashi Ouchi
大内 貴志 医科麻酔医 (右)

Reina Okada
岡田 玲奈 歯科麻酔医 (左)



出身地

大内：京都府
岡田：千葉県成田市



趣味

大内：サッカーを観ること
(テレビ放送を含む)
岡田：食べること(料理を作るのも外食をするのも好き)

医師になったきっかけ

大内：高校時代は航空工学の道を目指していたが、友人に引かれて医学部に進路変更
岡田：両親が歯科医師で、とても身近で楽しい仕事だと感じていた

スポーツ歴

大内：高校時代は茶道部
大学からサッカーを始めた
岡田：中学はバスケット部
大学はバスケット部のマネージャー



好きな言葉

大内：福沢諭吉先生の「天は人の上に人を造らず人の上に人を造らず」
岡田：「忘己利他」

【掲載写真について】感染症対策を行ったうえ、撮影時のみマスクを外しております。

『issou』では毎月読者アンケートを行っております。広報誌の質向上のため、下記二次元コードよりアンケートの回答へご協力をお願いいたします。



本号に関するご意見をお寄せください



医療機関の先生方へ

市川総合病院 初診事前予約申込書 検索

当院と地域の病院・診療所の先生方との間で、患者さんのご紹介などを円滑に行えるように、「地域医療連携室」を設置しています。ご不明な点がございましたら、下記へお尋ねください。

患者支援センター地域医療連携室 TEL 047-322-0151(内線2214) FAX 047-324-8539

開室時間 月曜日～金曜日：午前9時～午後5時 土曜日：午前9時～12時(第2土曜日は休診日)